

## 日 田 商 工 会 議 所 工業建設振興特別委員会記録

1. 日 時 令和 5年 1月23日(月) 13時30分

2. 場 所 日田商工会議所 4階 議員サロン

3. 出席者名 (委員長) 高嶋 秀武  
(担当副会頭) 河津 龍治  
(副委員長) 江藤 秀平  
(委員) 日野 敏彦、頓宮 正敏、高倉 頼利、横山 俊英、吉野 克己、  
高倉 貴子、宮崎 信二  
(事務局) 樋口 恒成、伊藤 宏、春口 国博、中島 真介

4. 議 題 (1)本年度の委員会活動について(報告)  
(2)次年度の委員会事業と予算について  
(3)その他

### 5. 議事概要

定刻となり、樋口事務局長より開会を告げる。

開会に際し、高嶋委員長並びに河津副会頭よりあいさつがなされ、高嶋委員長が議長となり、議事の進行にあたる。

議題(1)本年度の委員会活動について、配布した「2023年日田企業ガイド」を参照しつつ、前委員長である江藤副委員長より、これまでの活動状況について説明がなされ、今後市内の高校2年生に向けて各高校へ配布予定である旨報告を行う。続いて議題(2)次年度の委員会事業と予算について、委員長より各委員へ意見を求める。

(宮崎委員) 企業ガイドは大変有益な事業だと思う。次回は是非掲載をお願いしたい。

(河津副会頭) 市内で求人を出している企業が20社(今回の企業ガイド掲載企業数)程度の訳がない。一定規模以上の売上有る企業をターゲットに掲載案内をしてはどうだろうか。

(高嶋委員長) 先日、江藤副委員長と事務局と事前協議をした中で出た案としては、企業視察、市内高校の進路指導教諭との懇談会、ジョブカフェと連携したうえでのU・J・Iターン若年者の受け入れ窓口の創設、といった事業案が出たところである。

(河津副会頭) 市内では、やはり日田高校に優秀な生徒が集まっているように感じており、日田高校で企業説明会ができないだろうか。高卒で就職する生徒は少ないだろうが、大学卒業後やUターンで帰郷した際には地元企業を選択肢に入れて欲しい。

(江藤副委員長) 母親に泣いて頼まれたので、と退職した若手社員がいた。

(横山委員) 日田林工高校の林業科では、「森の仕事ガイダンス」という事業に参加しており、市内

の木材市場や製材所が数軒ずつだが、直接生徒に話をさせてもらう機会があり、Uターンした場合は本日の参加企業さんなら、どこでも安心ですよ、という話しをしたところ、その後Uターン人材を雇用することができた、との話を伝え聞いたところである。

（高倉(貴)委員) 折角の企業ガイドなので、もっと色々なメディアを通じてPRした方が良いのではないだろうか。

（高倉(頼)委員) 20数年前は、市内の高校の先生から自校の卒業生を事務員として採用してもらえないか、との話を頂いた事もあったが、今ではすっかり立場が逆転した感がある。

（頓宮委員) 折角の企業ガイドなので、求職者向けの資料である点をもっと強調した方が良い。

その他、これまで作成した企業ガイドの利用実績に関して質問があり、事務局より過去の実績等を報告した。

最後に高嶋委員長より、新年度の委員会事業としては、企業ガイド作成事業の拡充をメインに、80万円程度の予算要求したい旨提案し、異議なく了承され、会議を終了した。

以上

(14時50分)